学校番号	103

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校化学」　（第一学習社）						
副教材等	新課程版セミナーノート化学　（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では講義および演習を通して、2 年生で学んだ化学の内容をさらに発展させ、「問題を解くこと」、「新知識について自ら調査すること」、さらに模型などを使って「考察」することによって、化学的な見方・考え方ができるようになることを目的とする。授業と並行して予習等、家庭での学習も行うようにしましょう。

2　学習の到達目標

化学的な事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，化学的な事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する技能を身に付けるようにする。
(2) 観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。
(3) 化学的な事物・現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	化学の基本的な概念や原理・法則を理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する操作や記録などの技能を身に付けている。	化学的な事物・現象から問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，得られた結果を分析して解釈し，表現するなど，科学的に探究している。	化学的な事物・現象に主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	物質の状態変化	物質の状態変化 気体の性質 固体の構造 溶液の性質	a: 物質の三態と温度・圧力の関係及び各状態の特徴に関して基本的な知識を身に付けている。 b: 物質の三態と温度・圧力の関係及び各状態の特徴に関して、科学的な見方・考え方ができ、それらを表現することができる。 c: 物質の三態と温度・圧力の関係及び各状態の特徴に関心を持ち、日常生活での事象を授業で得た知識を用いて科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト 実験操作 問題演習	定期考査 実験レポート 実験考察 問題演習	ノート提出 発表 授業観察 実験態度
2	物質の変化と平衡	化学反応と熱・光 電池・電気分解 化学反応の速さ	a:様々な反応と速さ及びそれにより起こる事象に関して基本的な原理・原則を身に付けている。 b: 様々な反応と速さ及びそれにより起こる事象に関して、科学的な見方・考え方ができ、それらを表現することができる。 c: 様々な反応と速さ及びそれにより起こる事象に関心を持ち、日常生活での事象を授業で得た知識を用いて科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 問題演習	ノート提出 発表 授業観察
3		化学平衡 電離平衡	a:可逆反応・酸塩基の電離における平衡状態に関して基本的な原理・原則を身に付けている。 b: 可逆反応・酸塩基の電離における平衡状態に関して、科学的な見方・考え方ができ、それらを表現することができる。 c: 可逆反応・酸塩基の電離における平衡状態に関心を持ち、日常生活での事象を授業で得た知識を用いて科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト 問題演習	定期考査 問題演習	ノート提出 発表 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に